

委員会のうごき



総務

23年度当初予算 83億4500万円



さかもと あや 議員

23年度の当初予算が決まりました。

庁舎建設、消防署移転、三浦小学校、佐賀中学校の建設など大型の事業が集中していますが、22年度で情報基盤整備事業等が終わり、昨年度より8・6%の減額予算です。委員からは、大型事業がまだ多くありますので、適正な行財政規模を保てるかとの指摘が多く出ました。執行部からは有利な起債の運用でまわしていくとの説明でしたが、平成27年から29年には実質公債比率が17%を超える見込みで厳しい状況が予想されます。

☆22年度12人の退職者がありました。23年度新規採用者は8人です。

新人のパワーに期待がかかります。

☆大方高校に設置していた起業者支援雇用対策施設（テレキューブ）がその役割を終えて撤去されます。

☆国道56号改良に伴う庁舎建設の基本計画を立てます。東北関東大震災が起こり庁舎位置についての理解を得られるかとの意見がありました。

☆今年度は県議、町議、知事選挙があります。投票所が遠く高齢者が投票できない現状があるのでこの心配の声がありました。

22年度補正予算

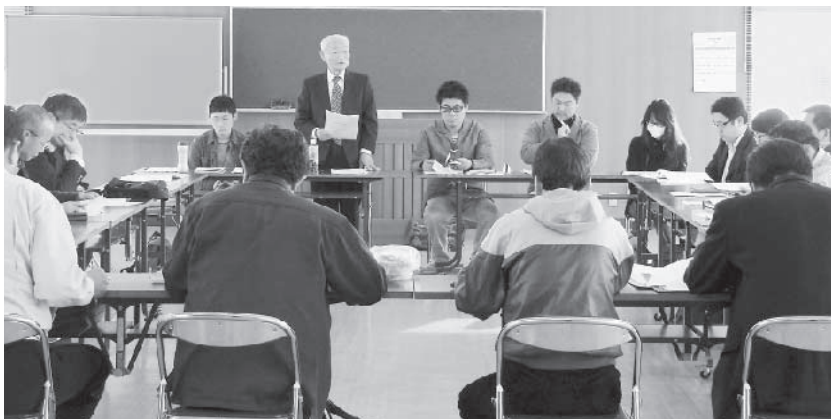
☆国の緊急対策の事業が前倒しで入り、予算総額107億円となりました。この内19億円は23年度に繰越し、22年度決算では約90億円になります。情報基盤整備事業も終わり、来年度は自主放送の運用に向けての事業が動き出す予定です。

職員駐車場が有料になります。

☆大方庁舎、佐賀庁舎は月額千円、保育所は500円が給料から引かれることになりました。

個人情報保護条例が緩和されました。

☆各集落に必要な敬老、厄入り、成人、新生児の名簿が区長さんや福祉協議会等一定の規制の中で知らせることができるようになります。



最後の雇用促進協議会総会